

♪♪あつまれ！ちびっ子♪♪

場所：修善寺総合会館内

『あちこち語り場』では、多くのお子さんにも
楽しいおはなしの世界で遊んでいただこうと
『子どもの部屋』を設けました！

※プログラムは変更になることもあります。

第1部 ★『幼・小低学年の部』 10:00～10:30

- ♪ ねずみくんのチョコキ (パネルシアター)
- ♪ 紙芝居 (何が出るかはお楽しみ！)
- ♪ 3びきのこぶた (語り)
- ♪ おつきさまってどんなあじ (ミニシアター)
- ♪ へっぴりよめさま (語り)

対象は、お子さんとなります。
小さなお子さんは保護者の方と
一緒に、ご参加ください。

★『古屋和子 お話の世界』(高学年向け) 10:50～11:30

- ♪ どんなお話を聞かせてくれるでしょう！

第2部 ★『幼・小低学年の部』 13:00～13:30

- ♪ 語り、手遊びなど お楽しみに～！

★『小高学年の部』 13:50～14:30

- ♪ お話を知らなかった若者 (語り)
- ♪ ギーギードア (語り)
- ♪ 妹は蛇 (語り)
- ♪ 紙芝居 お・た・の・し・み！！



静岡県の昔話 ⑥ ～『堂ヶ島のゆるぎ橋』～



昔、沢田に『鴨ヶ池』という大きな池があった。

ある時、1ぴきのクモがアシの葉に揺られて
向こう岸にたどりついたのを見て、

里人は舟を造ることを思いつき仲間を集めた。

立派な舟ができたので国の宝にと崇神天皇に献上すると大層喜ばれ、是非その地へと鴨ヶ池に
来られた。その折、池の端のビヤクシンの枝がじゃまするとそっと折って「後々の世まで栄えよ」
と挿された。やがて、その枝は大木になったが、その話は、いつしか忘れられた。

ある時、その木で橋を造ったところ、女の人が渡ろうとするとひどく揺れて渡らせない。
そこでいつしか『ゆるぎ橋』と呼ばれるようになった。

この橋を削って、いろりにくべ、その火を夜泣きの赤子に見せると夜泣きが治ったという。

『西伊豆町 民話と伝説』より



皆さまのお越しを心より
お待ちしております。

お問い合わせは、
修善寺図書館 0558-72-9868 までどうぞ！
『語りの祭り』情報は、
<http://www.shuzenji.jp/npo/katari/index.htm>
にも掲載されていますので、御利用ください。

編集後記

いよいよですよ！いよいよ！！

1,000人を越すお客様から

お申込みをいただきました。

修善寺温泉につかりながら、ゆったり

たっぷりお話が聞けますよ！

では、10月2日・3日に

お会いしましょう！！(Y)(K)